

令和2年 第13回委員会会議録

1 開催年月日 令和2年8月5日（水）

2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時8分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長，濱田委員長職務代理者，三原委員，石井委員

5 事務局職員 事務局長，選挙課長，庶務係長，選挙係長，書記1名

6 傍聴者 なし

7 議 題

（1）報告事項

① 令和2年度福岡市明るい選挙推進協議会総会について

② 指定都市選挙管理委員会連合会通常会議について

（2）その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和2年8月20日（木）午前10時30分

・令和2年9月9日（水）午前10時30分

・令和2年9月23日（水）午前10時30分

8 議事次第（○：出席委員，▲：事務局職員）

（1）報告事項

報告事項①と②について，事務局から資料の説明・報告を行った。

【質疑等】

○ 啓発については，〇〇月間や〇〇週間といった言葉を耳にするが，選挙啓発についても，月間や週間を設けて集中的に行った方が効果的ではないか。

▲ 選挙啓発については，選挙時には選挙時啓発として集中して行っているが，そのほかは，常時啓発として年間を通して行っている。

○ 明るい選挙啓発ポスターコンクール作品展等も絡めて，12月にいくつかの事業を集中させるといいと思う。

○ 事業を集中的に行うことは効果的だと思う。

○ 法改正要望に関連して，選挙に対する関心が低下していることについては，選挙制度もその一因ではないかと考えている。公職選挙法は制約が多い。被選

挙権の行使については、供託金制度があることで、いろいろな階層での立候補がしにくくなっている。諸外国の選挙制度との比較も必要ではないか。

小選挙区制では、一選挙区で一人の候補者しか選出されない。また、小選挙区の区割りを解消しようとする、一方で、一票の格差の問題が解決されない等の矛盾が生じている。

このような問題を含め、選挙制度のあり方を議論し、選挙制度の抜本的な改正を求めていく必要があると思う。

(2) その他

次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。
